

## ＜放課後等デイサービス＞ 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年3月31日

事業所名：児童支援事業所ばすれる

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			室内の器具を必要に応じて出し入れし、活動に必要なスペースを確保しています。また、集団療育と個別療育の2つの形態を設定し、児童が利用する時間帯を分散させています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	6			基準人員に加えて、専門職を配置し多職種で支援できる体制を整えています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1			建物の構造上、階段などの段差がある。移動の際には職員が先に誘導する等して、注意を促している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			活動前・活動後にミーティングを行い、気付いた点を共有し次回の活動に繋ぎたいと検討しています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		3	3		保護者向けアンケートは今回初めて実施しました。今後の取り組みに活かしていきたいと思います。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3	3		保護者向けアンケートは今回初めて実施しました。今後の取り組みに活かしていきたいと思います。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6		第三者による外部評価は今後検討していきたいと思います。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			事業所内での定期的な研修会に加え、外部講師に依頼し研修の機会を設けています。	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			アセスメントの結果は事業所全体で共有し、職種ごとの視点も踏まえて分析し計画立案に繋げています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	1	標準化されたアセスメントツールを用いることもあるが、全てのケースでは実施できていません。	アセスメントツールの利用頻度を段階的に上げていきたいと思います。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			専門職を中心に話し合いながら活動プログラムの計画を行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			子どもの年齢や発達状況に合わせて活動プログラムを構成しています。プログラムは発展性を持たせるような工夫をしています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3		児童発達支援と合わせた多機能型の事業所であるため、休日や長期休暇の後も活動時間は平日と変わりありません。	保護者に送迎を協力してもらい、活動時間をしっかりと取れるようにしています。その中で個々の利用児童に合わせて活動プログラムを構成しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			放課後等デイサービスの利用児童の目安は1日あたり2～3人程度となっています。そのため、集団で活動する時間、スタッフが個々につき活動する時間を設けています。		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			週の終わりに翌週のスケジュールを確認。活動の内容について大まかな打合せをしています。また、当日は支援開始前に活動内容や役割分担を決めています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			活動の終わりにはミーティングを行い、情報の共有を図っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		利用開始時には担当者会議を行い、情報級を図るとともに、送迎に関する打合せを行っています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	情報提供書を作成し支援内容等が共有できるように努めています。	移行にあたって情報提供ができていないケースもあるため、今後はより積極的に情報共有を図って行きたいと思います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	1	情報提供書を作成し支援内容等が共有できるように努めています。	移行にあたって情報提供ができていないケースもあるため、今後はより積極的に情報共有を図って行きたいと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			研修依頼を出し、事業所内での研修を実施しています。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			6		現時点ではありませんが、今後検討していければと思います。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			6		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎の際、保護者と話をすることで家庭での様子や困りごとを把握できるように努めています。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	3		面談の中で個別的に子供への関わり方等について話をしていますが、グループでのペアレントトレーニングは実施していません。今後はグループでのペアレントトレーニングも計画していきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			送迎の際に話をする中で、保護者の悩みや困りごとを把握できるように努めています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6		コロナの状況もあり、保護者会等は開催できていません。今後は保護者同士の連携を促すような機会を設けたいと思います。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			相談があった際には事業所内で共有し、面談を設定するなど早めの対応心がけています。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		2	4		会報等は発行していないため、活動の内容や行事等の情報発信を行ってきたいと思います。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			送迎の際、活動や家庭での様子について話をする時間をとるようにしています。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6		今後は地域交流の機会が設けられるように検討していきたいと思います。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2			必要なマニュアルは作成していますが、保護者に対する周知・情報発信は不十分だったと思います。今後はホームページに掲載する等、周知・説明を進めていきたいと思います。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			6	現時点では身体拘束を行うケースはありません。	
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			6	医師の指示書がある児童の利用はありません。	
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3	3	様式は用意していますが、現時点ではヒヤリハットに該当するケースがありません。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。